

特集 賃貸レジデンス事業「J.リヴェール」ブランド
特集 冬の臨時列車運転のお知らせ

JR NEWS

JR四国

2024年 12月号
No.446



ズームアップ 鉄道沿線の風景

～土讃線 日下駅～高知駅間開通100周年～

2024年11月15日、土讃線の日下駅～高知駅間が開通して100周年を迎えました。これを記念し、沿線の高知駅、伊野駅、日下駅の駅舎に、沿線の皆様への感謝を込めた記念看板の設置や、沿線自治体である高知市、いの町、日高村と連携し、記念のヘッドマーク型ステッカーで装飾した列車の運行などを実施しています。

また、2024年3月30日には、須崎駅～日下駅間が一足先に100周年を迎えました。

この機会に、ぜひ一度、高知県へ足を運んでみられてはいかがでしょうか。100年という歳月に思いを馳せつつ、沿線の風景を車窓からのぞけば、新たな四国の魅力を発見できるかもしれません。

JR四国ソーシャルメディア公式アカウント

ソーシャルメディア



おトクなきっぷや、主な駅の情報など

JR四国 ツアー
JR SHIKOKU TOUR
ON THE WEB

JR四国ツアー 検索



JR四国列車運行情報

<https://www.jr-shikoku.co.jp/info/select/index.html>

土讃線 高知駅

列車の発着時刻、運賃・料金、鉄道企画商品に関するお問い合わせ
JR四国電話案内センター ☎0570-00-4592
受付時間(年中無休) 8:00～19:00
通話料がかかります。
(お客様がお使いの電話回線の種類によってはご利用いただけない場合があります。)

e5489
JR西日本ネット予約

インターネットで対象エリア内の新幹線・特急列車などの指定席が予約できるサービスです。詳しくは e5489 検索

インフォメーション

地域の文化・伝統を語るストーリーである「日本遺産」文化庁と「日本遺産オフィシャルパートナーシップ」を締結

JR 四国は、文化庁と「日本遺産オフィシャルパートナーシップ」を締結しました。

地域の歴史的な魅力や特色を通じて我が国の文化・伝統を語るストーリーを文化庁が認定するもので、地域に点在する遺産を「面」として活用し、発信することで、地域活性化を図ることを目的としています。

当社は、オフィシャルパートナーとして、日本遺産の魅力を伝える活動を持続的・発展的に取り組んでまいります。

【日本遺産について】
日本遺産は2015年より制度が開始され、これまで日本遺産に認定されたストーリーは104件にのぼります。日本各地で古くから受け継がれてきた人びとの営みや人生観なども、それぞれのストーリーの中に垣間見ることが出来ます。



日本遺産とは「日本遺産ポータルサイト」 <https://japan-heritage.bunka.go.jp/ja/about/>

賃貸レジデンス事業「J.リヴェール」ブランド

～ここに住みたい四国の活性化を目指して～

JR四国の「賃貸レジデンス事業」とは・・・

JR四国では、「鉄道事業」のほか、様々な「非鉄道事業」を展開しており、その中の「賃貸レジデンス事業」として、独自のブランド「J.リヴェール」を展開しています。2022年には「J.リヴェール高松南新町」を取得、2023年には、高知県高知市の社宅跡地に「J.リヴェール高知一宮」を新築しました。2024年には当社としては首都圏初となる収益用不動産を取得し「J.リヴェール学芸大学」として運営を開始したほか、高松市においても同様に「J.リヴェール錦町」を運営しています。さらに、JR高松駅至近に「(仮称)学生会館 J.リヴェール高松浜ノ町」の建設を進めており、2025年の開業に向けて取り組んでいます。

今後も、「ここに住みたい!」と多くの方に感じていただけるよう取り組むとともに、「四国」の豊かな発展と皆様の生活満足度向上を図り、運命共同体である「四国」の活性化を目指してまいります。

「J.リヴェール」の由来

JR四国グループの「J」と、フランス語で夢見る人という意味の「リヴェール(Reveur)」を合わせて「J.リヴェール」が誕生しました。

【担当者の想い】

事業開発本部で自社用地開発を担当している神原です。これからも不動産事業を通して、地元・四国の活性化を目指します。



新築

(仮称) **学生会館 J.リヴェール高松浜ノ町 入居受付中!**

2025年2月完成予定(3月15日入居開始予定)



完成予想図

- 徳島文理大学(高松駅キャンパス) 徒歩6分
- 香川大学(幸町キャンパス) 徒歩14分
- 穴吹医療大学校
- 穴吹デザイン・ビューティーカレッジ
- 穴吹パティシエ福祉カレッジ 徒歩10分

〈建物情報〉

- 所在地:香川県高松市浜ノ町8-16
- 階数:地上5階建
- 総戸数:80戸
- 間取り:1R~1K/22.3m²~22.4m²

※他詳細については、二次元コードよりご覧ください



居室(イメージ)



廊下(イメージ)



スタディールーム(イメージ)



食堂(イメージ)

朝夕2食
食事付き

24時間
セキュリティ
ユニセーフ24

全室家具
家電付き

有人管理

※画像はイメージです。仕様が一部異なる場合がございます。

本物件のお問い合わせ先

UniLife香川大学前店

〒760-0017 香川県高松市番町3丁目8-14メゾンドエランビタル1F TEL:087-863-7272

冬の臨時列車運転のお知らせ

JR四国では冬の期間(12月~2月)年末年始の帰省などに便利な臨時列車の運転を行うとともに、定期列車の車両増結を行います。

寝台特急「サンライズ瀬戸」の延長運転

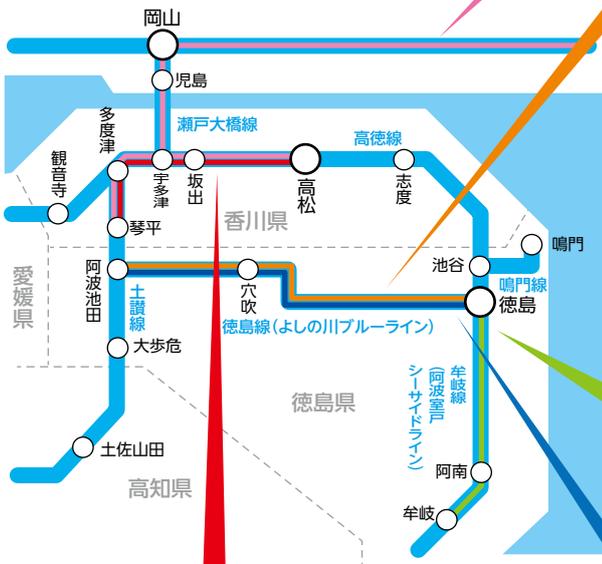
金刀比羅宮参拝に便利!東京駅発の寝台特急「サンライズ瀬戸」を金曜、休日前の29日間、琴平駅まで延長運転します。



- 運転日:12月 6、7、13、14、20、21、27、28、31
1月 3、4、10~12、17、18、24、25、31
2月 1、7、8、10、14、15、21~23、28

	列車名	発 駅	高松駅着	着 駅
特急 下り	サンライズ瀬戸	東京 21:50	高松 翌8:02	琴平 翌8:39

※運転日は東京駅発基準です。延長運転を実施するのは記載している運転日の翌日です。
運転区間:東京駅~高松駅・琴平駅間
※延長区間内停車駅は多度津駅、善通寺駅です。



初詣列車

金刀比羅宮初詣に便利な臨時列車

- 運転日:1月1日(水)
- 運転区間:高松駅~琴平駅間
- 停車 駅:各駅停車



		発 駅	着 駅
普通	下り	高松 0:35	琴平 1:32
		琴平 1:40	高松 2:36
	上り	琴平 4:26	高松 5:22

【担当者の想い】

冬の臨時列車担当の福岡です。魅力あふれる冬の四国をお楽しみいただけるよう、車両の増結や多数の臨時列車を設定しました。たくさんのお客様のご利用を心からお待ちしています。



ゆうゆうアンパンマンカー運転

特急列車に「ゆうゆうアンパンマンカー」を増結して運転します。
※ご利用の際は、ゆうゆうアンパンマンカー指定席特急券が必要です。



- 運転日:12月 1、7、8、14、15、21~31
1月 1~13、18、19、25、26
2月 1、2、8~11、15、16、22~24
- 運転区間:よしの川ブルーライン(徳島線) 徳島駅~阿波池田駅間
- 停車 駅:徳島駅、蔵本駅、(3号・8号のみ:石井駅)、鴨島駅、阿波川島駅、阿波山川駅、穴吹駅、貞光駅、阿波加茂駅、阿波池田駅

©やなせたかし/フレーベル館・TMS・NTV

	列車名	始発駅	時刻	終着駅	時刻
特急	下り	剣山 3号	徳島 9:00	阿波池田	10:15
		剣山 5号	徳島 12:00	阿波池田	13:18
	上り	剣山 6号	阿波池田 10:30	徳島	11:43
		剣山 8号	阿波池田 14:30	徳島	15:51

初詣列車

薬王寺初詣に便利な臨時特急列車「やくおうじ号」

- 運転日:1月1日(水)~3日(金)
- 運転区間:徳島駅~日和佐駅・牟岐駅間
- 停車 駅:徳島駅、南小松島駅、羽ノ浦駅、阿南駅、桑野駅、由岐駅、日和佐駅、牟岐駅



	列車名	発 駅	日和佐着	着 駅	
特急	下り	やくおうじ 1号	徳島 8:40	日和佐 10:03	牟岐 10:19
	上り	やくおうじ 2号	牟岐 13:28	日和佐 13:48	徳島 15:01

藍よしのがわトロッコ運転

徳島の文化や歴史、地元の食や地酒を吉野川に吹き抜ける風とともに体感していただくトロッコ列車「藍よしのがわトロッコ」を、1日1往復(のべ2本)運転します。

※全車指定席、定員 54名
※「トロッコ乗車区間」以外は、となりの車両にご乗車いただけます。



- 運転日:12月1日(日)
- 運転区間:よしの川ブルーライン(徳島線) 徳島駅~阿波池田駅間
- 停車 駅:藍よしのがわトロッコさとめぐみの風 石井・穴吹・貞光・阿波加茂
藍よしのがわトロッコかちどきの風 阿波加茂・貞光・穴吹・石井

	列車名	発 駅	トロッコ乗車区間	着 駅	
下り	藍よしのがわトロッコ さとめぐみの風	徳島 10:35	石井 10:54	阿波池田 12:59	阿波池田 12:59
		阿波池田 14:33	阿波池田 14:33	石井 16:43	徳島 17:04

なお、掲載されている以外の臨時列車や詳細な時刻等、最新の情報はJR四国公式ホームページのニュースリリースをご覧ください。

沿線通学生
寄稿コーナー

第8回



My Station



高知県立岡豊高等学校

最寄駅
「土佐大津駅」

※このコーナーは四国の通学生のみなさんに鉄道に親しみをもっていただくことを企画しました。年4回掲載します。



武市 梨来さん (2年)

私は毎日始発の汽車に乗り、高知駅で別の汽車に乗り換え、約二時間かけて岡豊高校に通学しています。

岡豊高校は、南国市にある公立高校でおよそ九百人の生徒が在籍しています。この中には、私以外にも汽車を利用し通学している生徒も多くいます。私の友人の大半も汽車で通学しており、同じ汽車で通学している人もいます。

私はJRを利用し始めて一年と半年がたちましたが、窓から見える景色が季節によって様々に変化するので、見ていて飽きることはありません。特に、須崎市の安和駅が好きです。安和駅は海のすぐ近くにある駅で、秋から冬にかけて水平線から登るきれいな日の出を見ることができます。また、駅のすぐ横が海なので、晴れの日は太陽の光が海に反射しとても美しく、雨の日は大きな波を見ることができ、四季の景色の変化を日々楽しむことができます。私は約二時間という長い時間をかけて通学しており「なかなか大変だな」と思うこともありますが、この美しい景色を見ることで「今日も一日がんばろう!」という活力をもらっています。

現在私は高校二年生で、高校生活の折り返し地点を過ぎ、来年は受験生になります。受験生になると、学校や家庭で行う毎日の受験勉強はもちろん、汽車に乗って通学する時間を利用し勉強する時間も増えてくると思います。他の人と比べて通学時間が長いので、その分、確実に勉強時間を確保することができます。長時間、汽車に揺られながら行う勉強は大変ですが、時々外の景色を見て気分転換をしながら、勉強を頑張っていきたいと思っています。



中越 夢渡さん (3年)

岡豊高校に入学をした私は、JRを利用して通学しています。入学当初は高校生活の不安と共に汽車通学の不安も抱えていたことが鮮明に思い出されます。同時に、汽車通学する先輩の姿に、大きな憧れも抱いていました。

実際に汽車に乗ると、見たことのない風景と眠りを誘ってくるような心地のよい揺れがありました。それは私にとって

新しい感覚で、汽車通学を楽しみと思うきっかけにもなりました。3年生になった今でも、汽車の中から見る風景は私の目には際立って美しく映ります。特に朝倉駅から高知商業高校前駅までの太陽に照らされて輝いている川面を見るのが好きです。そこから私の一日が始まるのです。

乗りなれた今でも、心地の良い汽車の揺れは、私に眠気を感じさせます。そのため降りなければならない朝倉駅を乗り過ごした経験もあります。気がついて外を眺めると、全く知らない世界に来てしまったかのような感覚になります。私は妙に落ち着いていて、知らない景色に見とれます。寝過ごしてしまったことが嫌ではなく、「寝過ごしてもいいや」とまで思わせてくれるほどです。汽車は、様々な新しい感覚に出会わせてくれます。

汽車通学を通して、新たな交流もありました。ある日、外国人の方から「高知駅に着いたら教えてください」と英語で尋ねられました。困惑しました。そんな私を見て、翻訳機器を使って再度尋ねられた私は、意図を理解し、無事に教えることができました。その時の「ありがとう」という言葉から、とても幸福を感じました。同時に、自身の成長にもつながったと思います。

新しい友人との出会いもありました。同じ岡豊高校生で顔は知っていました。相手からの「いつも汽車おるでね」という会話から、毎朝一緒に登校するほどの仲になりました。

汽車内での友達との会話は楽しみの一つです。このように、汽車通学は人とのつながりの場という意味でも魅力的です。

私の汽車通学も終わりが見えてきました。汽車の魅力やつながりの場という感覚を多くの人にも体感してもらいたと思っています。そして、残り少ない汽車通学をもっと楽しみたいと思います。そして、大好きな汽車通学を記憶に残していきたいと思っています。



高知県立岡豊高等学校

葛目 憲昭 先生

校長先生からひと言

開校以来、「学力・人柄・健康」の校是のもと、「自らの可能性を信じ、あらゆることにチャレンジできる生徒の育成」を教育目標に掲げて教育活動に取り組んでいます。文武両道を目指し、学力の向上及び部活動の充実強化に励み、着実な歩みを重ねてきました。その成果は文化・芸術やスポーツの活動において、数多くの日本一の栄冠を勝ち得ていることから明らかです。現在、200人がJRを利用しており、その通学風景は今も昔も変わっていません。



JR四国 高知駅 営業指導係

田内 亘 社員

先輩からのメッセージ

平成22年度卒業生です。現在は高知駅で指令業務を行っています。

岡豊高校といえば文武両道、そして「人柄」。社会に出るうえで必要な人柄を磨くことができ、成長出来る学校です。岡豊高校で培った経験は自分の強みとなり活かされています。

岡豊高校のよき伝統に支えられながら、未来を担う人材が多く出ることを心より願っています。「明日にはばたけ」岡豊高校。

高知県立岡豊高等学校



〒783-0049

高知県南国市岡豊著中島511-1

■生徒数：869名 (R6年11月現在)

■開設年度：1983年、2024年度で創立41周年



JR四国は国土交通省が主体で全国のJRや私鉄各社が取り組む「鉄道でエコキャンペーン」に参加しています。

発行：四国旅客鉄道株式会社広報室
〒760-8580 高松市浜ノ町8番33号